

曲 目 解 説

手をつなぎましょう

Arr. by 桑原龍司

原曲のフランス古謡から派生した「星かげさやかに」や「もえろよもえろ」などを兄弟曲に持つ親しみ深い曲です。

木 曾 節

Arr. by 大津ゆり・福山敦夫

切り倒した材木に乗って木曾川を下る“中乗りさん”を通して人情こまやかな木曾人と雄大な自然を歌います。

…………ほら伐木の音が聞こえるでしょう。

ソーラン節

Arr. by 福山敦夫

北海道のニシン漁場でヤン衆が歌った労働歌です。故郷を離れた見知らぬ土地で、命をかけて働く人々の力強さの何分の一でも表わせれば……。それが私達の望みです。

コキリコ

Arr. by 桑原龍司

長さ七寸五分程の二本の竹を打ちならす素朴な楽器、それがコキコリです。北陸地方の民謡でメロディーも素朴な美しさがあり、フッと一息つけるやすらぎを内に含んでいます。

花嫁人形

Arr. by 桑原龍司

曙谷虹児作詞、杉山長谷夫作曲。瞳を輝やかす少女の目に写った花嫁は、なぜか夢にまでみた花嫁衣裳に真珠のような涙を光らしていました。日本の女を花嫁人形を通して美しく描いた唄です。

浜辺の歌

Arr. by 桑原龍司

林占溪作曲、成田為三作曲。原曲の雰囲気のできるだけ保つことを念願にしてアレンジしました。ということは私達には、まだこの歌にそのままとけこめる面が残っているように思えたからです。

赤い貝がら

Arr. by 時 雄一郎

日高義作詞、作曲、新しい日本のFolk Songです。しかも浜辺の歌の中に見いだせるような繊細な日本の情緒が、新しい感覚と共にこの歌には息づいています。

FOLLOW THE DRINKIN'—GOURD

Arr. by K. W. F. M. A.

南北戦争の前年、奴隷を率いて、自由の地カナダを目ざして逃亡するJOeeの歌です。巨大な社会の奴隷と化しつつある現代人の心理と相通じるものが感じられますね。

SHENANDOAH

Arr. by 稲垣寿雄

愛する故郷をはなれ海を渡ってあこがれの地へ、旅はつらくきびしい、しかし、私は行かなくてはならない……。 苦しいと知りつつも、あえてとびこんでゆくその勇気。こんな時人間は最も美しいものです。

A BA NA

Arr. by K. W. F. M. A.

アフリカの原住民のお葬式の歌で、私達は悲しみを身体全体で表現して力いっぱい歌うつもりです。 御期待下さい。

ALL MY LOVING

Arr. by 桑原龍司

ビートルズのジョンとポールの共作です。切なく、悲しい、愛する人との別れの時に精いっぱい誠実さをあらわした、美しい愛の歌です。

HAVA NA GEELA

Arr. by 稲垣寿雄

ユダヤ民族に目ざめることを説いたイスラエル民謡です。さあ！喜んで祝おう、めざめよ兄弟たち、心から楽しく！

ZUN GALI

Arr. by 桑原龍司

イスラエルの民謡で、労働歌だとされています。楽しんで働けるようなアレンジをしてみました。どうでしょうか……？

FREEDOM IS A CONSTANT STRUGGLE Arr. by 桑原龍司

皆さんは“自由”の重みを感じたことがありますか？ 自由とは、責任という抱束を背おった一つの人生であり、闘いであり、悲しみであり、叫びであり、死ぬことである。そしてこの歌は、その“自由”を語ります。

THIS BIRD HAS FLOWN

これもジョン・レノンとポール・マッカートニーの共作で彼らは、Norwegian Woodという歌題で歌っています。若者らしいくったくのなで現代的な恋愛を歌います。

THE GIRL FORM IPANEMA

ブラジルのリズムから、世界のリズムへの途をたどるボサノバの傑作。

DON'T THINK TWICE IT'S ALL RIGHT

相手の女性の余りに純粹すぎる愛を観念的にはわかって、自分が彼女によせる通俗的な恋愛感情との絶望的な断層にはどうすることもできず、「くよくよするのはよそう、もういいんだ」と口では言いながら、彼女への愛着から逃れられない現代人の複雑な心境を歌ったうたです。

JAMICA FAREWELL

カリプソといえば、この歌を思い出す程 美しく有名な歌です。キングストンタウンにおける恋人との別れを悲しむ水夫の歌です。

